

市民アンケート 調査結果

下呂市では「もっと住みたい訪れたい みんなのふるさと わくわく下呂市」の実現を目指し、市民の皆さんとともにまちづくりを進めていくため、さまざまな取り組みを行っています。

市民の皆さんが日頃感じていることや市政に対する意見をうかがい、総合計画を効果的に推進していくため、2019年3月から4月にアンケート調査を行いました。

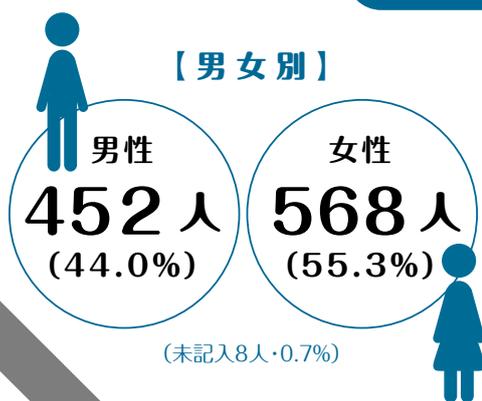
対象者は市内在住者の20歳以上の人から無作為に抽出した2,000人で、1,028人から回答をいただき、回答率は51.4%でした。前年と比べて数値が良くなった項目、悪くなった項目、地方創生についての項目を抜粋して紹介します。

なお、アンケート調査の全ての結果は、近日中に下呂市ホームページで公開します。

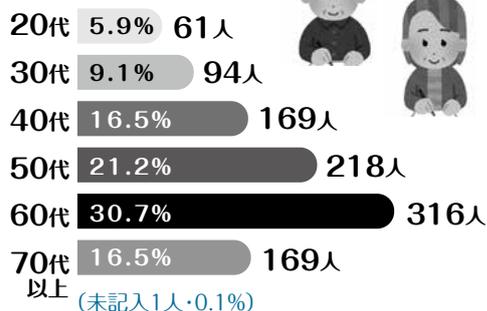
【企画課】

回答者内容

【男女別】



【年代別】

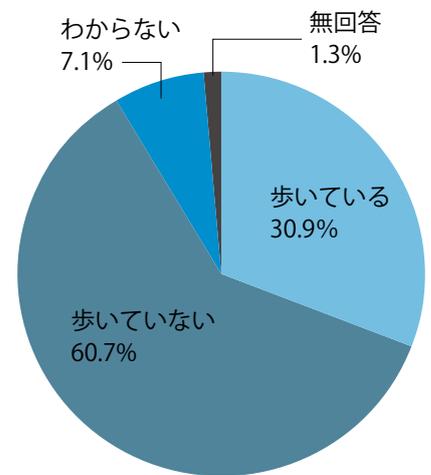


前年に比べて良くなった項目

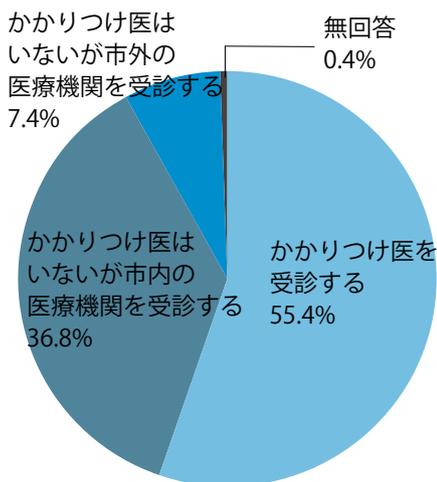
●日常生活において1日1時間以上歩いていますか？

	歩いている	歩いていない	わからない	無回答
H30	30.9%	60.7%	7.1%	1.3%
H29	28.5%	61.9%	7.7%	1.9%
増減	2.4%	-1.2%	-0.6%	-0.6%

日常生活において1日1時間以上「歩いている」と回答した人の割合が前年度から2.4%増加しました。年代別では、70代の男性と女性、20代男性、30代男性が40%以上の高い水準となっている一方で、30代女性、40代女性が20%以下の低い水準にとどまっています。しかし、「歩いている」人は依然として全体の約30%程度のため、健康づくりにつながる取り組みに応じたポイント付与事業などを活用しながら、将来にわたり「自分の健康は自分で守る」という意識の醸成を図り、今後も健康づくりを推進していきます。



●あなたが病気になった時に受診する医療機関について教えてください。



	かかりつけ医を受診する	かかりつけ医はいるが市内の医療機関を受診する	かかりつけ医はいるが市外の医療機関を受診する	無回答
H30	55.4%	36.8%	7.4%	0.4%
H29	57.7%	32.2%	8.6%	1.5%
増減	-2.3%	4.6%	-1.2%	-1.1%

病気になった時に受診する医療機関について、「かかりつけ医を受診する」が前年度から2.3%減少しましたが、「かかりつけ医はいるが、市内の医療機関を受診する」が前年度から4.6%増加し、身近なかかりつけ医や市内医療機関を受診する割合は92.2%となりました。今後も地域の医療を維持充実するために医師確保などに努めるとともに、市内で安心して治療や予防ができる取り組みを進めていきます。

●食糧や水の備蓄をしていますか？

	家族3日分以上は備蓄している	家族3日分は無いが備蓄している	備蓄していない	無回答
H30	12.3%	37.7%	49.3%	0.7%
H29	11.1%	34.2%	52.5%	2.2%
増減	1.2%	3.5%	-3.2%	-1.5%

食糧や水の備蓄に関して、「家族3日分以上備蓄している」が1.2%、「家族3日分は無いが備蓄している」が3.5%前年度から増加し、備蓄している割合が全体の50%を超えました。昨年度の災害を教訓に防災意識が高揚していることがうかがえます。今後も災害への備えとして、まずは自分自身と家族の防災対策、続いて地域での防災体制づくりを進め、地域防災力を高めていけるよう取り組みを進めます。

